広報かわづ

January 1

2016年 No.521

町の部６位に初入賞！

（12月5日　第16回県市町対抗駅伝競走大会）

迎春

将来に向けたまちづくりを官民協働で推進

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、健やかに希望に満ちた初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆さまには、町政各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

国においては、人口減少・少子高齢化対策、雇用創出への「地方創生」が唱えられております。当町においても、大きな課題となっており、町としましては、「河津町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定中であり、喫緊の課題はもちろんのこと、中長期にわたる目標を定めるべく、取り組んでおります。

また、本年度は国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、消費喚起プレミアム商品券発行事業への助成、地域資源を活用した6次産業化の推進、観光振興と地域産業の育成事業など、地方創生に関する施策に取り組んでおります。

当町を含む伊豆半島7市6町では、昨年6月に「美しい伊豆創造センター」を立ち上げました。これは「伊豆を一つに」をテーマに、世界から称賛され続ける地域を目指して策定した「伊豆半島グランドデザイン」の重点戦略に基づき、統一的な推進組織として伊豆半島全体が連携し、共に発展を図ることを目的としております。その事業の1つに、交通基盤の整備促進があります。皆さまご承知のように伊豆縦貫自動車道の整備が急速に進められており、当町に関する河津下田Ⅱ期工区におきましては、本体工事に着手、難所である天城峠区間におきましてもルートの決定などに入る計画段階評価に着手していただき、事業化を目指すべく進められております。

町としましては、先に述べました総合戦略の施策や伊豆縦貫自動車道をはじめとする道路ネットワークの活用など、将来に向けたまちづくりを推進しているわけですが、行政だけで成し得ることは困難であり、町民の皆さまの英知を結集し、共に汗を流し、官民協働で一丸となって進めていきたいと考えております。

今後も「地方創生」をはじめとする町政各般にわたり、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。結びに、町民の皆さまにとって、素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

河津町長　相馬　宏行

有功な方策を立案し安全で安心して暮らせるまちづくり

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えられたことと、お慶び申し上げます。

昨年は中国経済の減速による世界同時株安等ありましたが我が国経済は緩やかに回復基調で進んでいると内閣府より発表されております。

また、建設業、自動車産業、金融業においては年間利益が過去最高を記録する勢いとも報じられております。地方においてはまだまだ景気の持ち直し感は乏しく、景気の低迷が続いているのが現状です。

一方では震災復興事業、オリンピック関連事業の工事量増大により人手不足、材料高騰が問題視され、地方への影響が心配されます。

国は地方創生社会、一億総活躍社会の実現に向け進んでおり、豊かな生活が送られるよう迅速に有効な施策が細部にわたり打出されることを期待します。

来年度から「18歳以上に選挙権」が与えられ、政治に対する住民の見方、考え方が多岐にわたり、固定概念に縛られない斬新な発想やアイディアにより多くの選択肢を提案されることが期待されます。

議会としても知るだけ、学ぶだけでなく、町民の代弁者として住民の声を町政に届け、疑問をぶつけて町民主役のまちづくりに邁進します。

趣味を生かした社会活動への「高齢者の参加」、光ファイバー網の整備により「IT企業の誘致」、働き方の多様化による「保育サービスの量的・質的充実」、地域住民参画による「魅力ある学校づくり」、住民を災害から守る地震防災マニュアル整備による「防災教育」等、多くの課題を前に厳しい財政状況の中で、「総合戦略策定委員会」等にて有効な方策を立案し、「町民が安全で安心して暮らせるまちづくり」を推進してまいります。

一方明るい話題としては伊豆縦貫自動車道です。観光客の誘致にはアクセスの改善が重要課題でした。ここにきて下田河津間の工事着工、湯ヶ島河津間の天城道路は計画段階評価手続きに入り着々と進んでおり早期完成を期待するものです。

年の初めに当たり皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈りし、素晴らしい未来が築かれる年となりますようご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

河津町議会議長　土屋　粂太郎

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

町の部６位に初入賞！

県市町対抗駅伝競走大会

35市町が参加した第16回県市町対抗駅伝競走大会が12月5日、静岡市内で行われ、42.195㎞を11人がタスキをつなぎ、町は2時間27分5秒の過去最高記録で力走し、町の部で入賞を果たしました。（12チーム中6位）

また、今大会から新設された人口1万人未満の市町を対象とする「ふるさと賞」を受賞し、監督の大坪宏さん＝浜＝は、「1区を走った谷選手が区間4位でタスキをつなぎ、チームに勢いがついた。選手全員、本当によく頑張った」と喜びを語ってくれました。

写真上　好スタートを切った谷茉利子選手(中央)
写真左　町代表の選手団

【出場選手】
1区　谷茉利子
2区　大橋歩
3区　木下小百合
4区　平川夕可里
5区　山内秋太
6区　鈴木健五
7区　鈴木岳
8区　鈴木曜
9区　谷和可子
10区　鈴木丈太
11区　稲毛玲偉
1500m　遠藤将貴・酒井涼帆

新鮮野菜や加工品を販売

第９回紅葉ふれあいまつり

伊豆見高入谷高原温泉で11月23日、第９回紅葉ふれあいまつりが行われ、多くの地域住民や家族連れでにぎわいました。販売開始30分前には、来場者が長蛇の列をつくり、スタートの合図とともに、次々と新鮮野菜や果物、加工品を買い求めていました。会場ではこのほか、毎年人気の猪鍋やみかん餅の無料サービスが行われ、グループ客や家族連れの人気を集めていました。

多くの来場者でにぎわう新鮮野菜などの販売コーナー

猪鍋を手渡すミス伊豆の踊り子

滝を眺めながら猪鍋を堪能

河津七滝滝まつり

七滝観光協会主催の滝まつりが11月20日、初景滝前で開催され、ミス伊豆の踊り子や山伏姿の協会員が猪鍋や滝酒などを販売し、観光客をもてなしました。観光客はミス伊豆の踊り子から手渡されたお椀を片手に、紅葉や滝を眺めながら猪肉たっぷりの猪鍋を堪能しました。会場ではこのほか、アマゴの塩焼きや焼き椎茸、河津グルメ「泣きべそ餅」の販売も行われました。

観光客が詰めかけ大盛況

舟戸の番屋　伊勢エビまるごと1匹海賊焼き

見高浜区にある舟戸の番屋で11月29日、伊勢エビ1匹とみかんの詰め放題を振る舞うイベント「伊勢エビまるごと1匹海賊焼き」が行われました。会場には多くの観光客が訪れ、イベントは大いに盛り上がり、伊東市から来た家族連れは「知り合いのブログでイベントを知りました。子どもたちも喜んでいるようで、大満足です」と笑顔で感想を話してくれました。

先着 100 人に伊勢エビのみそ汁をサービス

頑張っている部活動について発表する杉本さん

代表９人が日ごろの思いを発表

青少年の主張大会

第14回町青少年の主張大会が11月29日、保健福祉センターで行われ、小学生から高校生までの代表者9人が日ごろの思いや将来の考えを堂々と発表しました。発表者は次のとおりです。平川優月(南小６年)、太田和佳奈(同6年)、及川寧々(東小6年)、内田大士(西小6年)、杉本菜緒(河津中1年)、板垣あい(同2年)、飯田もも(同3年)、中村望美(下田高1年)、堀口麗奈(稲取高1年)

Topics

多彩なイベントを開催

秋まつり各種イベント

11月20日から12月10日まで、伊豆天城路「河津秋まつり」が開催され、22日には各所でイベントが行われました。

湯ヶ野区では、落成50周年を迎えた文学碑前で「第11回伊豆の踊子文学祭」が行われ、町職員や町議会議員、観光関係者が出席し、ミス伊豆の踊り子による碑文の朗読や碑の建設に携わった稲葉修三郎さん＝川横＝が当時の苦労や思い出を語り、作家・川端康成氏を顕彰しました。

下峰区では、「峰温泉大噴湯まつり」が行われ、多くの観光客や地域住民でにぎわい、地上30メートルの高さまで噴き上がる大噴湯や峰龍太鼓の披露が会場を盛り上げ、来場者に伊勢エビ入りの大噴湯鍋や名物の大噴湯たまごが振る舞われました。

谷津区の河津平安の仏像展示館では、同展示館が建つ南禅寺遺跡で出土した平安時代の土器や螺髪（らほつ）を特別に展示する「伊豆ならんだの里秋まつり」を期間中に実施し、来館者は伊豆最古の仏像群と土器や螺髪を興味津々の様子で鑑賞していました。

碑文を朗読し川端氏を顕彰するミス伊豆の踊り子（湯ヶ野）

上　出土品の特別展示（谷津）
左　大噴湯鍋を振る舞う（下峰）

フレッシュ 315

相談しやすい環境をつくり お客さまに安心を

土屋　文憲さん
つちや　ふみのり
田中
29歳　A型　てんびん座
司法書士おさだ法務事務所　勤務

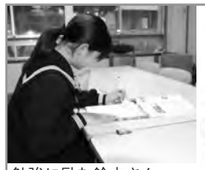
今回のフレッシュさんは、昨年9月に町内から東伊豆町稲取へ移転した「司法書士おさだ法務事務所」で勤務する土屋文憲さんです。

主な仕事は、相続についての相談や不動産関係の名義変更・登記の手続きなどを行っています。「司法書士事務所は硬いイメージなので、相談しやすい環境づくりやお客さまに安心して相談に来て頂けるよう、笑顔で接することを心がけています」と話してくれました。取材の質問に対しても冷静且つ丁寧に受け答えをしてくれる姿に、とても安心感を持つことができます。法律の改正はもちろんのこと、幅広い分野でお客さまからの相談に答えられるよう、日々勉強は欠かさないとのこと。仕事に熱心な様子も好印象です。

また、昔から動物が大好きという文憲さん。今年は友人とタイへ旅行に行き、トラと触れ合う体験をしたそうです。「来年はアフリカへ行き、チーターなどの野生動物を見る予定です」と気さくに話してくれました。

初めての相談は無料のため、相続や不動産など、相談することがあれば、文憲さんに聞いてみましょう。

【取材】稲葉桂太さん(民間広報協力員)


勉強に励む鈴木さん

夢 22

目標を持つことの大切さを話せる 小学校の先生になりたい

鈴木　曜さん
すずき　あき
浜
河津中学校1年

私の将来の夢は、小学校の先生になることです。

子どもと共に遊び、共に学んでいけるようなクラスにしたいと思っています。子どもたちには、「先生のクラスが大好き」と思ってもらえるよう、クラスの雰囲気づくりを頑張りたいです。

その夢を叶えるためには、学校での勉強に加え、自分の目指すべき人間に近づくことが大切だと思います。

私は、親身になって話しを聞いてくれた憧れの先生がきっかけで、将来こんな大人になるべきだと確信していることが3つあります。

1つ目は、礼儀正しく人と接すること、2つ目は、自分より年下の人にやさしくすること、3つ目は、自分が周りを引っ張っていくだけでなく、全体に気を配り、みんながお互いを助け合えるようにすることです。

まだまだ、思い描く素敵な人にはなれないけれど、これからも努力していきたいです。

小学校の先生になり、自分の将来像や目標を持つことの大切さを話し、子どもたちが充実した人生を送れるよう「いつか自分はこんな人になりたい」と一人一人が自分の考えを持ってもらえるとうれしいです。

図書館だより

H28.1
No.153

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34－1115

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

図書館カレンダー　1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■ は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
幼児向け　14時30分～
1月10・17・24日
（日曜日）

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」
0・1・2歳児向け　10時10分～10時30分
2・3歳児向け　10時40分～11時
1月7・14・21・28日
（毎週木曜日）
幼児向け　14時30分～15時
1月14日
（第2木曜日）

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
小学生向け　15時50分～16時20分
1月13・20・27日
（水曜日）

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

フレッシュな新成人の皆さんに！

新たな一歩を踏み出したフレッシュな新成人に、ぜひ読んでもらいたい本を紹介します。

2016「若い人に贈る読書のすすめ」

■あっ！命の授業	著／ゴルゴ松本
■運は創るもの	著／似鳥昭雄
■大人になるっておもしろい？	著／清水真砂子
■おとなになるってどんなこと？	著／吉本ばなな
■考え方ひとつで人生は変わる	著／稲盛和夫
■クローヴィス物語	著／サキ
■国境のない生き方	著／ヤマザキマリ
■「幸せ」について知っておきたい5つのこと	著／NHK「幸福学」白熱教室制作班ほか
■14歳からの戦争のリアル	著／雨宮処凛
■14歳の水平線	著／椰月美智子
■世界の果てのこどもたち	著／中脇初枝
■総理にされた男	著／中山七里
■それでも人生にＹＥＳを	著／富樫康明
■頂点への道	著／錦織　圭
■翼を持つ少女	著／山本　弘
■哲学用語図鑑	著／田中正人
■鉄道デザインの心	著／水戸岡鋭治
■21世紀の資本	著／トマ・ピケティ
■花咲く小路二丁目の花乃子さん	著／小路幸也
■春や春	著／森谷明子
■不動の魂	著／五郎丸　歩
■ぼくらの民主主義なんだぜ	著／高橋源一郎
■村上さんのところ	著／村上春樹
■「めんどくさい」をやめました。	著／やましたひでこ
■持たざる者	著／金原ひとみ
■若き科学者への手紙	著／エドワード・O・ウィルソン

「あっ！命の授業」
3年ほど前からボランティアで少年院を回り、少年たちに独自の漢字を使った授業をしていた著者。だれもが受けたがっていた「命の授業」が待望の書籍化！

「運は創るもの」
度胸と愛嬌があれば、人生なんとかなる。23歳でニトリ家具を創業し、日本一の家具チェーンに育て上げた、似鳥昭雄の波乱万丈の一代記。

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート
と　き：1月28日(木) 13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成27年9月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書　名（一般書）	著者名	出版社
竈河岸	宇江佐　真理	文藝春秋
運命の花びら　上・下巻	森村　誠一	KADOKAWA
ハンギングを楽しむ寄せ植えノート	黒田　健太郎	家の光協会
確実に速くなるランニングの科学	鈴木　清和	池田書店
朝ドラの55年全　93作品完全保存版	NHKドラマ番組部/監修	NHK出版

書　名（児童書）	著者名	出版社
すすめ！ゆきのきゅうじょたい	鈴木　まもる/絵 竹下　文子/文	金の星社
ぼく、仮面ライダーになる！ゴースト編	のぶみ	講談社
えほんからとびだしたオオカミ	ティエリー・ロブレヒト/作 グレゴワール・マビール/絵	岩崎書店
夢と魔法のプリンセスガイドブック　保存版	ベスランディス・ヘスター キャサリン・サンダース/文	講談社
あまのじゃくにかんぱい！	宮川　ひろ/作 小泉　るみ子/絵	童心社

こんにちは保健師です。

●今月のテーマ
こころ、元気ですか？

保健福祉課　☎34－1937

年末年始の慌ただしさも一段落しましたが、皆さん体調を崩していないでしょうか。身体だけでなく、こころも元気ですか？

こころの不調に自分では気づかないことがよくあります。進学や結婚、引越しなど嬉しい出来事でも、生活の変化がストレスとなったり、こころの不調が高血圧や糖尿病等の発症の原因となることがあるのです。

最近、こんなことが続いていませんか？

■これまで楽しくできていた事が楽しめなくなった

■以前は楽にできていた事が、今では億劫に感じられる

■わけもなく疲れたような感じがする

■疲れているのに寝付けない

■十分時間をとっているのに、熟睡感がない

規則的な生活を心がけましょう

これらの項目にあてはまる人は、自分でも気づかないうちにこころが疲れているのかもしれません。

ストレスに対する抵抗力を高めるには、適度な運動・3回の食事・十分な睡眠の三要素を整えることが大切です。心身の休息に最も必要な睡眠では時間を十分にとるだけでなく、毎日同じ時間に起床し、規則的な生活を送ることも心身のバランスを整えます。

こころの不調に気づいたら無理せず休息をとりましょう。また、早めに身近な人に話をしたり、かかりつけ医や専門医に相談してください。

保健福祉課　関　真由美　保健師

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日　時　1月18日(月)
13時30分～15時30分
2月1日(月)
13時30分～15時30分
場　所　保健福祉センター

■育児相談

子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。

日　時　2月2日(火)
9時30分～11時30分
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　子育て中の保護者
内　容　身体測定、離乳食、育児相談
歯科衛生士による歯科相談、
フッ素塗布（希望者）
持ち物　母子健康手帳

12月16日、くれよんくらぶクリスマス会(ふれあいホールにて)

■のびのび発達検査（要予約）

日　時　1月25日(月)
場　所　保健福祉センター
対象者　子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人
内　容　児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談

歯周病・口腔がん検診　実施医療機関

歯科診療所名	地　区	電話番号	休診日	検診内容など
庄内歯科クリニック	浜	34－0711	土・日・祝日	【負担金】1,000円（70歳は無料）【内容】問診・歯と歯ぐきの診察、検査
ヒロ歯科クリニック	浜	34－1234	木・日・祝日	
石原歯科医院	浜	34－0034	水・日・祝日	
いなば歯科医院	下佐ヶ野	37－1111	木・日・祝日	
中村屋歯科医院	田中	32－0655	土・日・祝日	

※受診希望の診療所に直接申し込んでください。町外の歯科診療所は該当しません。

歯周病･口腔がん検診もう受けましたか？

歯周病は自覚症状がなく進行します。受診していない人はこの機会に受診しましょう。

■対象者　今年度に40歳、50歳、60歳、70歳になる人（対象者は8月に問診票を郵送しています）

■実施期間　2月末まで

【問い合わせ】
保健福祉課　☎34－1937

news and info

info

加入・継続の手続き2月1日から
第2次温泉給湯事業

4月1日以降、継続して温泉を利用する人も新規に加入する人と同様に、温泉許可申請書の提出が必要となります。

加入の受付は2月1日から行います。温泉供給に必要な費用は、次のとおりです。

①加入金…表1をご確認ください

②温泉使用料…表2をご確認ください

※①と②は新規・継続に関係なく、必要となります

③引き込み設備工事費…自宅や事業所までの配管設備工事などにかかる費用（新規のみ）

加入金以外にかかる工事費用の概算など、町指定給水装置工事業者や建設課水道温泉係までご相談ください。

温泉の供給は管理上、「休止」・「再開始」といった対応を取ることができません。温泉の供給を廃止（中止）する人は、温泉の本管から自宅までの引き込み管を撤去する工事が必要となります。

問　建設課水道温泉係
☎（34）1954

表1　加入金　（税別）

加入金区分		費用
従量制	5㍑/分	30万円
	7.5㍑/分	36万円
	10㍑/分	45万円
	20㍑/分	60万円
定量制	5㍑/分	60万円

表2　温泉使用料　（税別）

加入金区分		基本使用量	月額基本料金	超過料金
従量制	5㍑/分	15㎥	9,900円	420円/㎥
	7.5㍑/分	20㎥	11,000円	
	10㍑/分	50㎥	24,700円	
	20㍑/分	100㎥	44,000円	
定量制	5㍑/分	216㎥	71,500円	

news

災害時に備え訓練を実施
地域防災訓練

訓練用消火器を使った消火訓練

AEDを使用した訓練を実施

大地震の突発発生を想定した地域防災訓練が12月6日、町内全域で行われ、町民243人が参加し、各自主防災組織で避難誘導や初期消火などの訓練を実施しました。

沢田区では、自主防災組織の本部を沢田公民館広場に設置し、情報伝達訓練や防災資機材の点検確認などを行い、避難所までの参集訓練を終えた後、消防団員が訓練用消火器の取扱いを説明し、消火訓練を実施しました。

また、今年は自動体外式除細動器（AED）を使用した訓練を実施し、ダミー人形を使って胸骨圧迫と人工呼吸を行い、傷病者の意識と呼吸確認、119番通報の依頼、気道確保などの手順や方法を学びました。

news

コミュニティ活動向上に
見高浜区が放送機材などを購入

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益金を財源として、地域のコミュニティ活動の推進を目的とした助成事業を行っています。

今回、見高浜区がこの助成を受けて、スタッフジャンパー100着、サークルライト2台、電工ドラム2台、放送機材一式などを購入しました。

今後、地区のイベントなどに活用し、活発なコミュニティ活動が期待されます。

購入したスタッフジャンパー(上)と機材一式(左)

暮らしの情報

◆今月の納税◆
町県民税4期　国民健康保険税9期
後期高齢者医療保険料6期　2月1日(月)が納期です。
問　町民生活課　☎34－1928

ひとの動き

戸籍だより
（11月1日～30日届出）

人口と世帯
（12月1日現在）

人　口	7,610 人	前月比（－９）
（男）	3,678 人	
（女）	3,932 人	
世帯数	3,309 世帯	前月比（－５）

相　談

身近なこと生活相談へ
日　時　1月20日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター
ボランティア団体室
問　社会福祉協議会　☎34－1286

人権・行政・生活相談
日　時　2月3日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
問　町民生活課　☎34－1932

日本年金機構出張相談
日時・場所
1月22日(金)　河津町役場
2月５日(金)　下田市役所（要予約）
9時30分～11時30分　13時～14時
問　町民生活課　☎34－1932
（予約は下田市役所国保年金係☎22－3922まで）

無料合同相談会の開催
法律、登記、土地価格、税務などの悩みごとを弁護士、公認会計士、司法書士、税理士などが無料で対応します。
日　時　2月6日(土)　10時～15時
場　所　プラサヴェルデ　4階
（沼津市大手町1-1-4）
問　日本弁理士会東海支部
☎052－211－3110

電話やインターネットで税務相談
税務の相談は、下田税務署「電話相談センター」や国税庁ホームページ内「タックスアンサー」をご活用ください。電話相談センターは、自動音声で案内します。ダイヤル「１」を押して、相談したい内容を選択してください。
電話相談センター
☎22－0185　8時30分～17時
(土日祝日を除く)
タックスアンサー
http://www.nta.go.jp/taxanswer
問　下田税務署　☎22－0208

暮らしなんでも相談
暮らしの中の悩みごと相談を受け付けています。日常生活で起こるトラブルをどこに相談すればよいのかわからないときは、「暮らしなんでも相談」をご利用ください。
相談ダイヤル　☎055－922－3715
受付時間　平日9時～17時
問　ライフサポートセンターしずおか
東部事務所　☎055－929－9820

無料日曜日遺言等公証相談
毎月第2日曜日に、無料で相談に応じます。事前に電話予約してください。
日　時　2月14日(日)　10時～15時
場　所　下田公証役場(下田市西本郷1-2-5　佐々木ビル3階)
内　容　相続、遺言、任意後見など
問　下田公証役場　☎22－5521

河津町24時間電話健康相談ダイヤル
育児・医療・健康・介護について
年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます
（電話健康相談専門事業者への委託事業）
携帯・PHS OK
※河津町民専用のフリーダイヤル番号

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。
日　時　1月20日(水)
13時30分～
1人20分程度　団体不可
場　所　役場町長室
予約受付　1月12日(火)～15日(金)
問　まちづくり推進課　☎34－1924

犬・ねこ引き取ります
飼い主のいない犬・ねこに限ります
日　時　1月13日(水)、2月3日(水)
10時40分～10時50分
場　所　役場前駐車場
問　町民生活課　☎34－1932

エイズ検査と肝炎検査
検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名です。相談は随時受け付けています。
日　時　1月28日(木)
問診・採血　9時～12時（要予約）
結果通知　エイズ検査　14時～17時
肝炎検査　約1週間後
場　所　賀茂保健所1階　相談室
問　賀茂保健所　地域医療課
☎24－2052

骨髄バンクドナー登録
白血球型を調べる採血とドナー（提供者）登録の手続きを行います。検査前日16時までに電話予約してください。
日　時　1月28日(木)（要予約）
場　所　賀茂保健所1階　相談室
対　象　18歳から54歳(男性45kg以上、女性40kg以上)の人
内　容　骨髄バンクについての説明、問診、検査用血液の採取など(約30分)
問　賀茂保健所　地域医療課
☎24－2052

訪問介護員研修を開催
介護サービスの適正な提供および質の向上を図る研修を無料で開催します。
日　時　1月29日(金)、30日(土)、2月7日(日)の3日間　9時～16時
場　所　みくらの里(下田市吉佐美)
対　象　指定訪問介護事業所におけるサービス提供責任者
内　容　訪問介護適正実施研修など
申　込　1月20日(水)まで
問　社会福祉法人　梓友会
☎27－3000

県ボランティア研究集会
県内でボランティア活動・市民活動に関心を持つ人や実際に活動をしている人を対象に、情報交換などを実施し、互いのネットワーク作りを推進します。
日　時　2月14日(日)　10時～16時45分
（受付開始9時15分～）
場　所　プラサヴェルデ
コンベンションホールBほか
（沼津市大手町1-1-4）
内　容　森法房(のりふさ)氏(人間いきいき研究会世話人)による基調講演など
費　用　一般1,000円　学生500円
申　込　1月26日(火)まで
問　県ボランティア協会
☎054－255－7357

伊豆農業研究センター公開デー
施設を開放し、次のとおりイベントを実施します。
日　時　2月6日(土)　9時30分～16時
場　所　伊豆農業研究センター
（東伊豆町稲取3012）
内　容　中晩柑新品種の試食会(10時～11時、13時30分～14時30分)、試験研究新技術展(カーネーションやマーガレット、キンギョソウの新品種の展示)、クイズコーナー、研究施設の公開、賀茂十一野菜の種苗の配布展示、生産物の販売など
問　伊豆農業研究センター
☎0557－95－2341

入札参加資格追加申請を受付
町が発注する建設工事、測量、建設コンサルタント、物品製造などの入札参加資格申請の追加受付を次のとおり行います。
受付期間　1月18日(月)～2月19日(金)
（土日・祝日を除く）
受付場所　総務課検査係
提出方法　持参または郵送（郵送の場合2月19日必着）
有効期間　平成28年4月1日～平成29年3月31日
提出要領　町ホームページを参照してください。書面希望の場合は総務課までお越しください。
問　総務課　☎34－1913

退職金制度なら中退共
中小企業退職金共済制度(中退共)とは、中小企業のための国の退職金制度です。国が掛金の一部を助成します。掛金は全額非課税で手数料もかかりません。
問　中小企業退職金共済事業本部
☎03－6907－1234

農業委員と農地利用最適化推進委員を募集
町と町農業委員会では、農業委員と農地利用最適化推進委員を募集しています。農業に関する知識と熱意を持ち、町農業委員会の職務を適切に行うことができる人の応募をお待ちしております。
農業委員　農地法などの権限事務について、審査および決定を行います。
農地利用最適化推進委員　担当する区域で、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消などを行い、農地の有効利用を図ります。
任　期　平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間
選考方法　年齢、地域、経歴および農業経営の概況など
応募期間　1月22日(金)まで
詳しくは、町ホームページまたは下記までお問い合わせください。
問　産業振興課　☎34－1946

kawa－jin
かわづの人

練習を指導する飯田さん(右)

野球の楽しさを知ってほしい

野球を通して感謝の気持ちとあいさつを

飯田　佳男さん

いいだ　よしお
笹原　49歳
町内の小学生を対象とした少年野球チーム「河津ジャガーズ」の監督を務める。野球の技術や活動を通した心の成長を指導。東海建設株式会社に勤務。

「たくさんの子どもたちが野球に触れて、楽しさを知ってもらい、楽しみを知った子どもたちから、感動をもらいたい」と話してくれたのは、町内の少年野球チーム「河津ジャガーズ」の監督を務める飯田佳男さんです。

飯田さんが河津ジャガーズと関わるきっかけは、現在高校1年生の息子・崇太さんが小学生の時、チームへ入団したことです。自身も野球が好きだったこともあり、指導者としてチームの一員となって経験を積み、その後監督を務めるようになりました。

子どもたちの個性を大切にしながら、河津ジャガーズの活動を通して「いつでも感謝する気持ちとあいさつができる人間になってほしい」と話す飯田さん。その思いは子どもたちに伝わっているようで、取材中もグラウンドを訪れた人に、子どもたちは大きな声で礼儀正しくあいさつをしていました。

野球が生活の中心で、休日も「寝ても覚めても野球。早朝のジョギングを終えて、すぐに子どもたちと練習です」とのこと。決めたら一直線の性格で勇往邁進（ゆうおうまいしん）。強い気持ちでひたすら前進することがモットーです。そんな飯田さんの背中を見て、子どもたちは成長していくのですね。

これからも、子どもたちの成長を見守って頑張ってください。

【取材】菊地久美子さん（民間広報協力員）

ちょっとひとこと

冬は駅伝のシーズンです。各地で学生や実業団などの大会が盛んに行われ、毎年テレビで抜きつ抜かれつのドラマを楽しみにしています。昨年12月には、各市町の看板を背負った選手たちが白熱したレースを展開する第16回県市町対抗駅伝競走大会が静岡市内で行われました。河津町チームの結果は、町の部6位で初入賞。第11回大会から毎年現地に行っていますが、チーム一丸となって、郷土の誇りを胸に一生懸命たすきをつなぐ姿に毎回感動しています。（k）

姉妹都市長野県白馬村通信

復興祈念行事「地震から一年を迎えて」を開催

激動の一年を振り返り体験談などを発表

未曾有の被害をもたらした神城断層地震から1年目の節目にあたる11月22日(日)、復興祈念行事「地震から一年を迎えて」をウイング21にて開催しました。

行事では「神城断層地震を通じて明らかになったこと、今後の課題」をテーマに、信州大学教育学部の廣内大助先生より講演をいただき、また体験発表と意見交換において前区長や消防団長など6名の方から、それぞれの立場での当時の体験を語っていただきました。

会場には、発生直後からの状況を記録した写真パネルや全国の方々からいただいた励ましのメッセージなども展示され、白馬村の激動の一年を振り返る一日となりました。

■発行　河津町役場　〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中 212-2 ☎0558-34-1111　■編集　まちづくり推進課　■印刷 ㈱栄協
■河津町ホームページアドレス http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■E メール info@town.kawazu.shizuoka.jp